



津波避難タワー

建設が進められている井田地区の津波避難タワー。地域住民の安心につながる防災拠点として期待されています。



紀の宝商品券

物価高騰対策として、全町民に1万5千円分を、65歳以上の方には、さらに5千円分を上乗せして配布を行います。



※この所信表明は、令和8年3月3日開催の第1回町議会定例会での、令和8年大綱説明を紹介しています。

「誇りと愛着の持てる魅力あるまちづくり」

そのほか、災害時における道路寸断等による孤立地域に対し、医薬品や食料等の緊急物資を迅速に届ける物資輸送ドローンなども整備してまいります。

さらに、夜間など暗所での避難誘導がより安全に行える「高輝度蓄光式の避難誘導看板」につきましては、令和7年度に鶴殿・井田・成川地区に設置が完了し、令和8年度におきましては、神内・鮎田・高岡・大里地区に設置してまいります。



また、夜間停電時においても、安全で迅速な避難を確保する「蓄電池式避難誘導灯」の整備を令和5年度から実施しております。

また、「動く診療所」として機能させ、町民の皆様への安全な医療の提供に努めてまいります。



町政の基本方針と施策の大綱

物価高騰対策

「誇りと愛着の持てる魅力あるまちづくり」を目指し、紀宝町に「住み続けたい」とさらに実感していただくため、各施策を着実に進めてまいります。

まず、依然として続く物価高騰への対策として、公約で掲げてまいりました「紀の宝商品券給付事業」を早急に実施してまいります。

商品券給付の内容につきましては、全町民の皆様につきましても、全町民の皆様につきましても、5千円分を給付し、また、令和9年4月1日までに65歳以上の方全員を対象として、さらに5千円分を上乗せした形で実施してまいります。

町民の皆様のお手元に、3月下旬から順次お届けさせていただきますべく、現在、事務作業や避難経路、非常時持ち出し品、食料等、今一度ご家族でご確認をよろしくお願い申し上げます。

コンビニ交付サービスの導入

さらなる住民サービスの向上を目指し、令和8年度において住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、所得・課税証明書等についてコンビニエンスストアで交付がうけられる「コンビニ交付サービス」を導入してまいります。

これは、全国のマルチコピー機が設置されているコンビニエンスストアで、マイナンバーカードを利用して住民票の写し等の各種証明書を取得することができるようになります。

防災・減災対策

「人の命が一番」を基本理念として、町ではこれまでも、津波避難タワーや避難路の整備、地震・津波ルールブックやタイムライン防災の構築などハード・ソフト両面の様々な対策を講じてまいりました。

その中の一つとして、避難所生活における疲労やストレスの緩和を図るため、避難所の良好な環境整備が急務であることから、トイレトレッラーやトイレカー、水循環型手洗い器などを整備してまいります。

期待されます。令和9年1月からのサービス開始を目指し、取り組みを進めてまいります。なお、「コンビニ交付」などの業務改善やデジタル化の取り組みを加速させると同時に、全国的にも進められている「開庁時間の短縮」の導入を検討するなど、「職員の働き方改革」を進めてまいります。

定住促進の強化

固定資産税の特例を定め、40歳未満の方を対象として、町内に住宅を新築した方に対し、固定資産税を8年間にわたり減税してまいります。

また、町営浄化槽整備推進事業において、40歳未満の方を対象とした「浄化槽設置に係る分担金軽減事業」を実施してまいりましたが、令和8年度からは、固定資産税の特例と同様に年齢制限を撤廃する